

22年度第3回 三郷駅前広場を考えるワークショップ

日時 平成22年12月11日(土)
午後6時半から8時半まで
場所 大友ビル 2階 会議室

—— 本日の予定 ——

1. 開 会
2. 趣旨説明
3. 駅前広場整備の流れについて
4. ワークショップ検討書について
5. 閉 会

尾張旭市役所 都市整備部 都市計画課

株式会社アール・アイ・エー名古屋支社

メモ

平成22年度 第3回
三郷駅前広場を考えるワークショップ

ワークショップ検討書をまとめよう

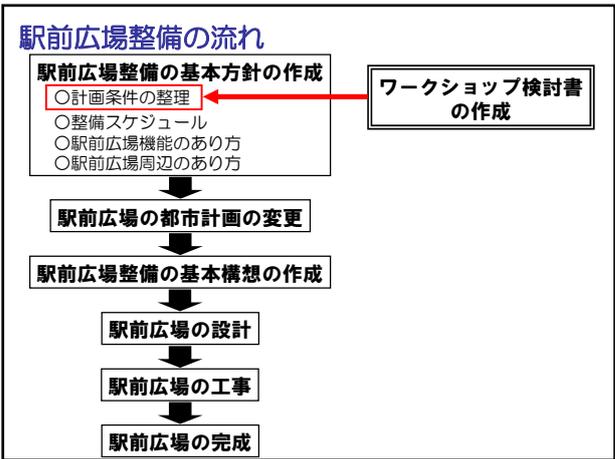
平成22年12月11日(土)

プログラム

- ① 開 会
- ② 趣旨説明
- ③ 駅前広場整備の流れについて
- ④ ワークショップ検討書について
- ⑤ 閉 会

話題提供

駅前広場整備の流れ



駅前広場整備の事例紹介

岩倉駅の駅前広場とまちづくり

岩倉駅の駅前広場整備



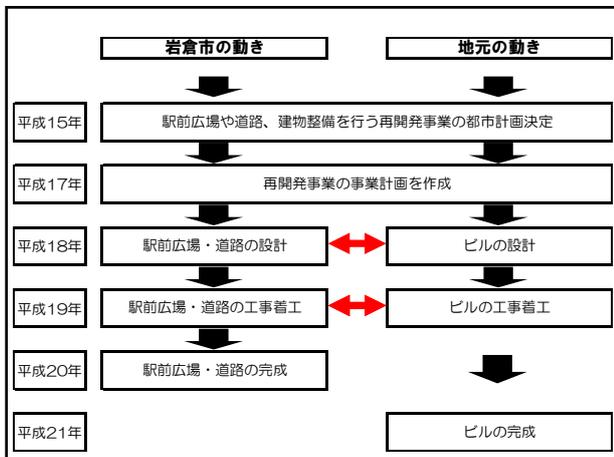
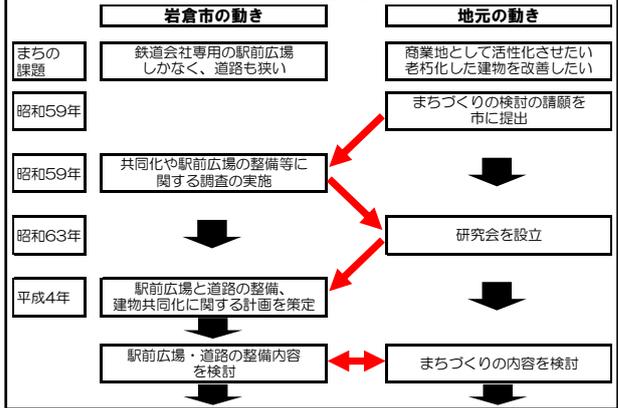
岩倉駅の駅前広場整備



役割分担

行政	<ul style="list-style-type: none"> ① 駅前広場や道路の整備 ② 生涯学習センターの整備 ③ 公共施設の管理
地元	<ul style="list-style-type: none"> ① 再開発調査研究会を立ち上げ、まちづくりを検討 ② 再開発ビルの整備と管理 ③ 駅前広場の周囲で、単独で建物の建替を実施

岩倉駅の駅前広場整備とまちづくりの流れ



整備後の状況



勝川駅の駅前広場とまちづくり

勝川駅の駅前整備



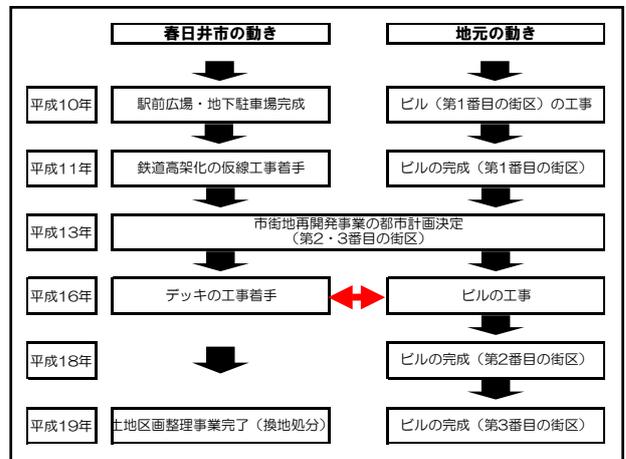
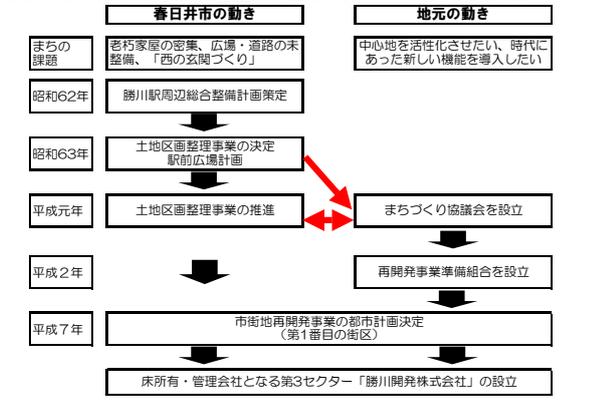
勝川駅の駅前広場整備



役割分担

行政	<ul style="list-style-type: none"> ① 土地区画整理事業等の基盤整備 ② 公共施設の管理 ③ 駐車場、ホテルなどの市民サービス施設の管理運営 (第3セクターが実施)
地元	<ul style="list-style-type: none"> ① 街づくり協議会を立ち上げ、まちづくりを検討 ② 再開発ビルなど建物の整備 ③ 再開発ビルで整備した商業施設や業務施設の管理運営 ④ まちなかでのイベントの実施

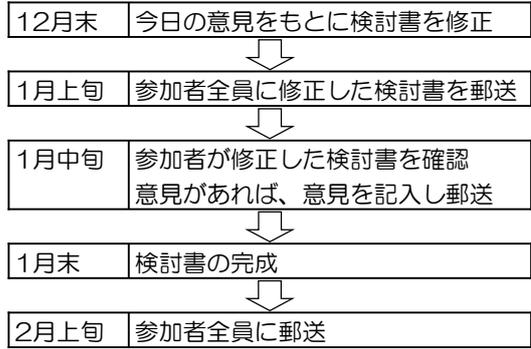
勝川駅の駅前広場整備とまちづくりの流れ



整備後の状況



ワークショップ検討書の完成までの流れ



プログラム

- ① 開 会
- ② 趣旨説明
- ③ 駅前広場整備の流れについて
- ④ ワークショップ検討書について
- ⑤ 閉 会

三郷駅前広場を考える
ワークショップ検討書
【案】

(キャッチフレーズ)

平成23年1月

はじめに

三郷は古くから瀬戸街道沿いを中心に商業地として賑わい、栄えてきました。現在でも尾張旭市内の駅では三郷駅の利用者が最も多く、尾張旭市の玄関口としての役割を担っているといえます。一方で、三郷駅は市内にある4駅の中で唯一駅前広場整備の目途が立っていない状況です。また、駅の周辺をみると、交通渋滞や商店街の活性化、狭隘道路などの課題を抱えています。

そのため、公共広場用地の有効活用や駅前広場整備に対する地元としての考えや意向を話し合うことを目的として、平成21年度、22年度の2カ年にわたりワークショップを開催し、議論を重ねてきました。

このワークショップ検討書は、計5回のワークショップを通して、駅前広場整備に対する三郷駅周辺で生活または勤務する者としての考えをまとめたものです。このワークショップ検討書が、市の駅前広場整備の検討や計画作成の材料となることを期待しています。

【平成21・22年度三郷駅前広場を考えるワークショップの参加者】

(50音順)

※参加者の氏名は、ワークショップでの協議のうえ、掲載するかどうか決定します

1. 三郷駅周辺のまちの現状認識

三郷駅前広場整備を考えるにあたり、三郷のまちの「良い面」「こうなったらいいな」「悪い面」を確認しました。

【良い面】	【こうなったらいいな】	【悪い面】
<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通・ショッピングが便利 ・ 生活が快適 ・ 市制40周年という節目をチャンスとした ・ 今回が駅前広場を整備する最後のチャンス 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三郷の将来ビジョンの策定 ・ 瀬戸線の高架化も視野に ・ 駅前広場、ロータリーを整備 ・ 駅前広場整備に併せた周辺開発 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不法駐車が多い ・ 渋滞が多い ・ 道路が狭い ・ 行政機関・集会所がない ・ 瀬戸市と比べて、まちづくりが遅れている ・ 高齢者が増えている

2. 三郷駅前周辺の改善ポイント

三郷駅周辺のまちの現状認識を踏まえ、特に重要と思われる三郷駅周辺の改善ポイントとしては、次のように考えています。また、その改善ポイントについて地元としての優先順位を整理しました。

⑧公共用地活用 (駅前広場の整備)	10票
④街区の再編	9票
⑦渋滞解消	6票
①必要な施設の整備	5票
⑥道路の改善	5票
②瀬戸線の高架化	3票
③駅舎の改造 (連絡橋の整備など)	3票
⑤有効活用 (集会所の整備など)	1票



3. 三郷駅前広場整備の目標

三郷駅前広場整備の目標を提案します。

【目標①】 賑わいのある楽しい駅前広場

三郷は瀬戸街道に面する尾張旭市の商業の中心地として栄えてきた歴史を踏まえ、多様な人々が集まり、交流を図れる、賑わいのある楽しい駅前広場が必要です。

【目標②】 安全、快適な利便性の高い駅前広場

多様な人々が利用する駅として、誰もが安心して快適に利用できる駅前広場が必要です。

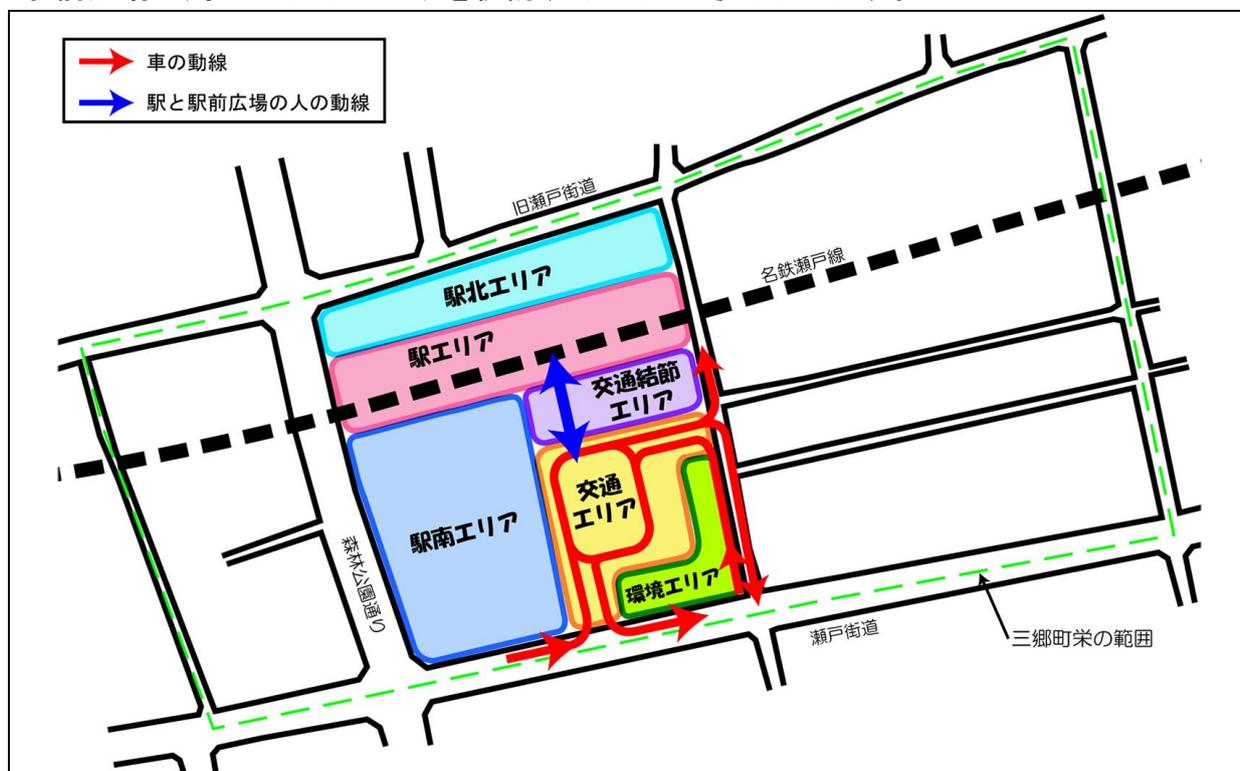
【目標③】 市の玄関口にふさわしい駅前広場

尾張旭市で最も乗降客数の多い駅が三郷駅であり、多様な人々が利用する駅であることを踏まえ、尾張旭市の玄関口としてふさわしい駅前広場が必要です。

4. 駅前広場及び周辺まちづくり構想図

■構想図

三郷駅周辺のまちを現在のまちの特徴から次の図のように6つのエリアに区分し、駅前広場や周辺のまちづくりを検討することが考えられます。



■各エリアの考え方

三郷駅周辺の6つのエリアについて、各エリアの特徴を踏まえ、次のような整備の方向性や推進主体が考えられます。

エリア	特徴	整備の方向性	想定される推進主体		
			行政	民間	
駅前広場整備	交通エリア	<ul style="list-style-type: none"> 市有地が大部分を占める 駐車場、駐輪場として使用されており、建物がほとんどみられない 	<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場整備として市有地を活用する 円滑に自動車を処理する 	○	
	環境エリア	<ul style="list-style-type: none"> 瀬戸街道と一方通行の道路に面する角地 店舗や住宅が建ち並ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> 市民の憩いや、活動の空間をつくる 自動車処理の円滑化を図る 	○	○
周辺まちづくり	交通結節エリア	<ul style="list-style-type: none"> 線路と狭隘な区画道路で囲まれている 住宅が建ち並ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> 駅へのアプローチ、交通の乗り換え、自転車の処理など、円滑な人の流れをつくる 	○	○
	駅南エリア	<ul style="list-style-type: none"> 瀬戸街道と森林公園通りに面した角地 店舗や銀行などの住宅以外の建物が多くみられる 	<ul style="list-style-type: none"> 三郷のまちの顔となる景観を創出する 市民のニーズに応えるサービスを提供する空間をつくる 		○
	駅北エリア	<ul style="list-style-type: none"> 線路の北側で旧瀬戸街道に面している 店舗や住宅が建ち並ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> 北側からの駅へのアプローチを円滑にする空間をつくる 		○
駅舎整備	駅エリア	<ul style="list-style-type: none"> 三郷駅が位置する 駅の敷地が細長く、改札口が3ヶ所に分散している 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人々が快適に利用できる駅空間をつくる 	○	鉄道事業者

5. 三郷駅前広場整備に関する取り組みメニュー

■駅前広場整備に関する取り組みメニュー

三郷駅前広場整備の目標を達成するために必要な取り組みメニューとして、次のようなことが考えられます。

【目標①】 賑わいのある楽しい駅前広場

ハード面 (必要な機能、整備など)	<ul style="list-style-type: none">・ モニュメントなどの美術作品・ デートスポットにできる噴水の整備
ソフト面 (必要な活動など)	<ul style="list-style-type: none">・ 賑わいを維持するための適切な施設管理

【目標②】 安全、快適な利便性の高い駅前広場

ハード面 (必要な機能、整備など)	<ul style="list-style-type: none">・ 快適な利用のためのトイレ、バリアフリーの確保・ 市民の安全確保のための交番、避難場所の整備・ 利便性の高い駐輪場の整備・ 防犯用カメラの設置
ソフト面 (必要な活動など)	<ul style="list-style-type: none">・ 快適な利用のための路上駐輪対策の実施

【目標③】 市の玄関口にふさわしい駅前広場

ハード面 (必要な機能、整備など)	<ul style="list-style-type: none">・ 交通結節エリア、交通エリア、環境エリアを一体とした広さの感じられる交通広場の整備・ 玄関口を飾る芸術作品の設置
ソフト面 (必要な活動など)	<ul style="list-style-type: none">・ コミュニティバスのスムーズな乗り換え

■魅力的な駅前広場やまちとするための取り組みメニュー

そのほか、魅力的な駅前広場やまちとするために、地元と協力して進めることが考えられることとして、次のようなことが考えられます。

<p>ハード面 (必要な機能、整備など)</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 玄関口にふさわしい駅舎の整備・ 賑わいを生む利便施設や文化施設の整備・ 公益施設の移転集約による駅前の利便性の向上・ 駅利用者や駅周辺に必要な駐車場や駐輪場の整備・ 防災のための防火水槽の整備・ メインストリートである森林公園通りから駅前広場へのアクセス道路の確保・ 共同化による建物整備の検討
<p>ソフト面 (必要な活動など)</p>	<ul style="list-style-type: none">・ イルミネーション、ライトアップなどのイベントの実施・ 花を植える活動の実施・ 快適な街並みづくりのための建物の景観のルールづくり・ 深夜早朝の防犯活動による安全の確保・ 賑わいを生むテナントの誘致・ まちづくりやイベントを行うための人材の確保・ 玄関口にふさわしいまちとするために、規制をかけて確実なまちづくりの実施を図る